

学校通信 南小がより

令和5年6月30日 (No.4)

小金井市立南小学校

TEL 042-383-1149

くじらぐも 042-385-6310



学校 HP

祝開校50周年

～ありがとう50年～

みんなでおなかよくみんなの輪



小金井市立
南小学校
Since 1973

1学期を振り返って

校長 檀原延和

梅雨の蒸し暑い日が続いています。早いもので夏休みまで3週間となりました。

先日、校舎のすぐ南側に立つ木々の剪定をしていただきました。すると、大きく茂っていた木に隠れていた本校の校章が、久しぶりにその姿を現しました。下校時に、「あんなところに校章があったんだあ！」との子供たちの驚きの声があがりました。10年前の開校40周年記念誌の写真には、その姿を見せていた立派な校章が、その存在すら気付かれない状態になっていたのです。またこれとは別に、3階ベランダには開校50周年の横断幕を掲げました。学校にお越しの際に、ぜひご覧ください。



校庭から見える校章

さて、この1学期は、新型コロナウイルスが、5類感染症に移行したことにより、4年ぶりに通常の教育活動を実施することができました。南小まつり、全校たてわり遊び、学校公開、公共交通機関を利用した校外学習、学年単位での水泳学習、5年生の海の移動教室等が、実施され、子供たちは、友達と一緒に様々な体験や学習に取り組み、多くのことを学ぶことができました。また、7月21日～23日には、6年生の清里林間学校が行われる予定です。

また、今年度より全学級が、クラス替えを行ってスタートした学期でもありました。新たな環境で新しい友達づくりをすることに少し戸惑っていた子供たちも、新しいクラスや友達、先生にも慣れ、充実した1学期を過ごすことができたことと思います。

7月20日(木)の終業式には、通知表「みなみの子」をお渡しします。そして夏季休業日前半には、個人面談を実施いたします。保護者の方々と担任が、お子様の1学期の学校、ご家庭での成長や様子について情報を共有し、2学期からの指導や支援に生かしていきたいと思っております。お忙しい中と存じますがご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

子供の成長を見守る上で、私が、日頃大切にしていることは、子供の姿をよく見て、聞いて、褒めるということです。「自分のよさ」を見付けてもらえること、頑張っているところを褒めてもらうことは、どの子供にとっても嬉しいことです。ここで大切なのは、具体的な言葉で、できるだけ早くに伝えることです。例えば、明るく元気に挨拶をした子供に、「〇〇さんの気持ちの良い挨拶は素晴らしいですね。」と言って褒めたり、落ちていたゴミを拾って捨てた子供に「誰も気に留めなかったゴミを見付けて、自分から拾って捨てるなんて、とても素晴らしいですね。」と言って褒めたりします。時には担任の先生を通して伝えることもあります。子供は、言葉にして自分の良さを認めてもらうことで、それまで気付かなかった自分の良さに気付いたり、「自分にはそんな良いところがあったんだ。」と新たな認識をしたりすることができます。その認識が、記憶に残り意識化され、同じ行動を繰り返すことにつながり、習慣化されていくのではないのでしょうか。誰でも、人の良いところよりも悪い行動の方が目につき、注意ばかりが先行してしまいがちですが、気持ちにゆとりをもって子供たちの様子を見てみると、褒めるポイントはいくらでも見付かります。そして、良い所を褒め続けることで、気になる行動も減少していきます。通知表の他、キャリアパスポートも持ち帰ります。お子様の話に丁寧に耳を傾けていただき、励ましのメッセージをたくさん伝えていただければ幸いです。

※1 世界でひとつだけの
自由研究のつくりかた！
(小金井市教育委員会)



自由研究をするヒントがたくさんあります。

※2 子どもオンブズパーソン
相談の方法がわかります
(小金井市子どもの権利救済機関)



困ったこと、悩みなどを相談できます。